

をした方には、靴や杖などに貼れる反射材ステッカーを配布します。

■地域見守り隊

市内や近隣市町で認知症による行方不明者が発生した際、地域見守り隊としてあらかじめ登録されたメールアドレスに情報を配信し、地域での見守りを強化します。地域見守り隊への登録は左のQRコードから行うことができます。また、市内介護事業所の職員も見守りを行うなど、認知症による行方不明者が早期に発見されるよう見守りネットワークを構築します。



3. 気軽に相談できる場を

■認知症カフェ

認知症カフェ（かるがもカフェ）は、認知症の本人や家族の方、市民の方など、誰もが気軽に集いお茶を飲みながらほっと一息つける場所です。楽しいおしゃべりや介護に関する相談なども受けられます。家族の介護経験を持つボランティア（家族支援隊）が笑顔いっぱいお待ちしています。

▼日程 毎月第2金曜日（11月

を除く）

▼時間 午前10時～午後1時（時間内出入り自由）

▼会場 伊奈公民館1階和室

▼費用 100円（お茶代）

4. いつでもご相談を

■地域包括支援センター

市地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが安心して暮らしていくために必要な援助を行うための公的機関です。『認知

症が心配』『受診できる医療機関を知りたい』『介護保険サービスについて』など、お気軽にご相談ください。

市では左上表の4カ所に相談窓口を設置しています。

市では左上表の4カ所に相談

窓口を設置しています。

5. 安心して暮らすために

■認知症地域支援推進員

認知症地域支援推進員は、認知症の方やその家族を支援するための取り組みを行います。市

地域包括支援センターには、国が指定する認知症地域支援推進員研修を受けた職員が配置されており、今後さまざまな活動を行っていきます。

認知症の方が地域で安心して暮らすためには、医療機関・介護サービス・ケアマネジャーなどが連携して支援することが重要です。認知症の方へのケアを通して、より良い地域づくりのために一層の連携をすすめてい

■介護サービス事業所との連携

認知症の方が地域で安心して暮らすためには、医療機関・介護サービス・ケアマネジャーなどが連携して支援することが重要です。認知症の方へのケアを通して、より良い地域づくりのために一層の連携をすすめてい

■市民ボランティアとともに

「認知症という病気をより多くの方に知ってもらいたい」「認知症の方の役に立ちたい」。そのような思いのある市民の方を中心に認知症についての啓発活動や家族への支援活動を始めて8年が経ちます。今後も地域に暮らす市民の方、そして認知症であるご本人と家族の視点に立った地域づくりを一緒にすすめていきます。

きまず。

■市内4つの相談窓口（地域包括支援センター）

問い合わせ先	連絡先	担当地区
地域包括支援センター	☎ 57 - 0203	小張・板橋・東
総合相談 窓口	いな の 里	☎ 57 - 1227 豊・谷井田・三島
	ぬくもり荘	☎ 52 - 1280 谷原・小絹
	雅 荘	☎ 20 - 5525 十和・福岡・みらい平

9月は茨城県認知症を知る月間です

茨城県では、誰もが認知症について正しく理解し、認知症高齢者やその介護家族が安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、毎年9月を「茨城県認知症を知る月間」と定めています。市でもこの月間に合わせ、認知症に対する正しい理解の普及・啓発に関する次の取り組みを行います。

■認知症サポーター養成講座

認知症を知り、認知症の方とその家族を温かく見守る応援者になるための講座です。

▶日程=9月27日(木) 午前10時～11時30分

▶会場=伊奈庁舎2階会議室1・2

▶対象=市内に在住・在勤している方

※受講を希望する方は、9月20日(木)までに介護福祉課（☎58 - 2111）までお申し込みください。

■RUN 伴

RUN 伴とは、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指してタスキをつなぐプロジェクトです。当日は市内でもランナーが走ります。詳細はホームページでご確認ください。(http://runtomo.org/)

■認知症に関する掲示と図書を紹介

市役所（伊奈庁舎・谷和原庁舎）1階ロビーで、認知症に関する展示を行います。また、市立図書館（3カ所）では、認知症に関する図書をご紹介します。

